

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第3部門第2区分  
 【発行日】平成30年12月27日(2018.12.27)

【公表番号】特表2017-537090(P2017-537090A)  
 【公表日】平成29年12月14日(2017.12.14)  
 【年通号数】公開・登録公報2017-048  
 【出願番号】特願2017-526558(P2017-526558)  
 【国際特許分類】

A 6 1 K 45/06 (2006.01)  
 A 6 1 P 35/00 (2006.01)  
 A 6 1 P 43/00 (2006.01)  
 A 6 1 K 39/395 (2006.01)  
 A 6 1 P 37/04 (2006.01)  
 A 6 1 K 45/00 (2006.01)  
 G 0 1 N 33/53 (2006.01)  
 C 1 2 N 15/09 (2006.01)

## 【F I】

A 6 1 K 45/06  
 A 6 1 P 35/00  
 A 6 1 P 43/00 1 1 1  
 A 6 1 P 43/00 1 2 1  
 A 6 1 K 39/395 N  
 A 6 1 P 37/04  
 A 6 1 K 45/00  
 G 0 1 N 33/53 Y  
 C 1 2 N 15/00 Z N A A

## 【手続補正書】

【提出日】平成30年11月16日(2018.11.16)

## 【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

OX40結合アゴニストと組み合わせて個体におけるがんを治療する、またはその進行を遅延させるための、有効量のヒトPD-1軸結合アンタゴニストを含む医薬であって、個体が、がんを有するかまたはがんと診断されており、かつ個体由来のがんの腫瘍試料中のがん細胞が、PD-L1を発現しない、医薬。

【請求項2】

個体におけるがんを治療する、またはその進行を遅延するための医薬であって、有効量のヒトPD-1軸結合アンタゴニストとOX40結合アゴニストとが、組み合わせて投与され、個体が、がんを有するかまたはがんと診断されており、かつ個体由来のがんの腫瘍試料中のがん細胞が、PD-L1を発現しない、医薬。

【請求項3】

PD-L1バイオマーカーが、試料の0%に含まれる場合、試料中に存在しない、請求項1または2に記載の医薬。

【請求項4】

P D - L 1 バイオマーカーが、免疫組織化学 ( I H C ) 方法によって測定されるタンパク質発現によって決定される、請求項3に記載の医薬。

【請求項5】

O X 4 0 結合アゴニストと組み合わせて個体におけるがんを治療する、またはその進行を遅延するための、有効量のヒト P D - 1 軸結合アンタゴニストを含む医薬であって、個体が、がんを有するかまたはがんと診断されており、かつ個体由来のがんの腫瘍試料中のがん細胞が、P D - L 1 を発現する、医薬。

【請求項6】

個体におけるがんを治療する、またはその進行を遅延するための医薬であって、有効量のヒト P D - 1 軸結合アンタゴニストと O X 4 0 結合アゴニストとが、組み合わせて投与され、個体が、がんを有するかまたはがんと診断されており、かつ個体由来のがんの腫瘍試料中のがん細胞が、P D - L 1 を発現する、医薬。

【請求項7】

P D - L 1 バイオマーカーが、試料の 0 % 超に含まれる場合、試料中に存在する、請求項5または6に記載の医薬。

【請求項8】

P D - L 1 バイオマーカーが、試料の 0 % ~ 5 % で検出される、請求項5 ~ 7 のいずれか1項に記載の医薬。

【請求項9】

P D - L 1 バイオマーカーが、免疫組織化学 ( I H C ) 方法によって決定されるタンパク質発現によって試料中で検出される、請求項7または8に記載の医薬。

【請求項10】

P D - L 1 バイオマーカーが、抗 P D L 1 抗体を使用して検出され、P D - L 1 バイオマーカーが、I H C によって弱い染色強度として、I H C によって中程度の染色強度として、または I H C によって強い染色強度として検出される、請求項9に記載の医薬。

【請求項11】

試料が、I H C 0 または I H C 1 の I H C スコアを有する、請求項9または10に記載の医薬。

【請求項12】

個体が、P D - 1 軸結合アンタゴニストに耐性を示すがんを有する、請求項1 ~ 11 のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項13】

個体が、P D - 1 軸結合アンタゴニストに不応性である、請求項1 ~ 12 のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項14】

P D - 1 軸結合アンタゴニストが、P D - 1 結合アンタゴニスト、P D L 1 結合アンタゴニスト、及び P D L 2 結合アンタゴニストからなる群から選択される、請求項1 ~ 13 のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項15】

P D - 1 軸結合アンタゴニストが、P D - 1 結合アンタゴニストである、請求項14に記載の医薬。

【請求項16】

P D - 1 結合アンタゴニストが、P D - 1 のそのリガンド結合パートナー、または P D L 1 及び / 若しくは P D L 2 への結合を阻害する、請求項15に記載の医薬。

【請求項17】

P D - 1 結合アンタゴニストが、抗体である、請求項15または16に記載の医薬。

【請求項18】

P D - 1 結合アンタゴニストが、ニボルマブ、ペムプロリズマブ、C T - 0 1 1、または A M P - 2 2 4 である、請求項15に記載の医薬。

【請求項19】

P D - 1 軸結合アンタゴニストが、P D L 1 結合アンタゴニストである、請求項 1 4 に記載の医薬。

【請求項 2 0】

P D L 1 結合アンタゴニストが、P D - 1 及び / または B 7 - 1 への P D L 1 の結合を阻害する、請求項 1 9 に記載の医薬。

【請求項 2 1】

P D L 1 結合アンタゴニストが、抗 P D L 1 抗体である、請求項 1 9 または 2 0 に記載の医薬。

【請求項 2 2】

抗 P D L 1 抗体が、モノクローナル抗体、F a b、F a b ' - S H、F v、s c F v、及び ( F a b ' )<sub>2</sub> 断片からなる群から選択される抗体断片、またはヒト化抗体若しくはヒト抗体である、請求項 2 1 に記載の医薬。

【請求項 2 3】

P D L 1 結合アンタゴニストが、Y W 2 4 3 . 5 5 . S 7 0、M P D L 3 2 8 0 A、M D X - 1 1 0 5、及び M E D I 4 7 3 6 からなる群から選択されるか、または抗体が、G F T F S D S W I H ( 配列番号 1 ) の H V R - H 1 配列、A W I S P Y G G S T Y Y A D S V K G ( 配列番号 2 ) の H V R - H 2 配列、及び R H W P G G F D Y ( 配列番号 3 ) の H V R - H 3 配列を含む重鎖と、R A S Q D V S T A V A ( 配列番号 4 ) の H V R - L 1 配列、S A S F L Y S ( 配列番号 5 ) の H V R - L 2 配列、及び Q Q Y L Y H P A T ( 配列番号 6 ) の H V R - L 3 配列を含む軽鎖とを含む、請求項 1 9 に記載の医薬。

【請求項 2 4】

抗体が、アミノ酸配列 E V Q L V E S G G G L V Q P G G S L R L S C A A S G F T F S D S W I H W V R Q A P G K G L E W V A W I S P Y G G S T Y Y A D S V K G R F T I S A D T S K N T A Y L Q M N S L R A E D T A V Y Y C A R R H W P G G F D Y W G Q G T L V T V S S ( 配列番号 7 ) または E V Q L V E S G G G L V Q P G G S L R L S C A A S G F T F S D S W I H W V R Q A P G K G L E W V A W I S P Y G G S T Y Y A D S V K G R F T I S A D T S K N T A Y L Q M N S L R A E D T A V Y Y C A R R H W P G G F D Y W G Q G T L V T V S S A S T K ( 配列番号 8 ) を含む重鎖可変領域と、アミノ酸配列 D I Q M T Q S P S S L S A S V G D R V T I T C R A S Q D V S T A V A W Y Q Q K P G K A P K L L I Y S A S F L Y S G V P S R F S G S G S G T D F T L T I S S L Q P E D F A T Y Y C Q Q Y L Y H P A T F G Q G T K V E I K R ( 配列番号 9 ) を含む軽鎖可変領域と、を含む、請求項 2 1 に記載の医薬。

【請求項 2 5】

P D - 1 軸結合アンタゴニストが、P D L 2 結合アンタゴニストである、請求項 1 4 に記載の医薬。

【請求項 2 6】

P D L 2 結合アンタゴニストが、抗体、またはイムノアドヘンシである、請求項 2 5 に記載の医薬。

【請求項 2 7】

抗体が、E U 番号付けに従う 2 9 7 位での A s n から A l a への置換を有するヒト I g G 1である、請求項 1 7、2 1 ~ 2 4、及び 2 6 のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項 2 8】

O X 4 0 結合アゴニストが、O X 4 0 アゴニスト抗体、O X 4 0 L アゴニスト断片、O X 4 0 オリゴマー受容体、及び O X 4 0 イムノアドヘンシからなる群から選択される、請求項 1 ~ 2 7 のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項 2 9】

O X 4 0 結合アゴニストが、ヒト O X 4 0 に結合する O X 4 0 アゴニスト抗体である、請求項 1 ~ 2 8 のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項 3 0】

O X 4 0 アゴニスト抗体が、M E D I 6 4 6 9、M E D I 0 5 6 2、若しくは M E D I

6383である、またはOX40アゴニスト抗体が、全長ヒトIgG1抗体である、請求項29に記載の医薬。

【請求項31】

OX40結合アゴニストが、三量体OX40L-Fcタンパク質、またはOX40Lの細胞外ドメインを1つ以上含むOX40Lアゴニスト断片である、請求項1~28のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項32】

がんが、乳がん、肺がん、卵巣がん、胃がん、膀胱がん、膵臓がん、子宮内膜がん、結腸がん、腎臓がん、食道がん、前立腺がん、結腸直腸がん、膠芽細胞腫、神経芽細胞腫、または肝細胞がんである、請求項1~31のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項33】

治療が、治療の中止後に個体における持続的応答をもたらす、請求項1~32のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項34】

OX40結合アゴニストが、PD-1軸結合アンタゴニストの前に、PD-1軸結合アンタゴニストと同時に、またはPD-1軸結合アンタゴニストの後に投与される、請求項1~33のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項35】

個体が、ヒトである、請求項1~34のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項36】

OX40結合アゴニストと組み合わせてがんを有する個体における免疫機能を増強するための、有効量のPD-1軸結合アンタゴニストを含む医薬であって、個体ががんと診断されており、かつ個体由来のがんの腫瘍試料中のがん細胞がPD-L1を発現しない、医薬。

【請求項37】

がんを有する個体における免疫機能を増強するための医薬であって、有効量のPD-1軸結合アンタゴニストとOX40結合アゴニストとが、組み合わせて投与され、個体ががんと診断されており、かつ個体由来のがんの腫瘍試料中のがん細胞がPD-L1を発現しない、医薬。

【請求項38】

PD-L1バイオマーカーが、試料の0%に含まれる場合、試料中に存在しない、請求項36または37に記載の医薬。

【請求項39】

PD-L1バイオマーカーが、免疫組織化学(IHC)方法によって測定されるタンパク質発現によって決定される、請求項38に記載の医薬。

【請求項40】

OX40結合アゴニストと組み合わせてがんを有する個体における免疫機能を増強するための、有効量のPD-1軸結合アンタゴニストを含む医薬であって、個体ががんと診断されており、かつ個体由来のがんの腫瘍試料中のがん細胞がPD-L1を発現する、医薬。

【請求項41】

がんを有する個体における免疫機能を増強するための医薬であって、有効量のPD-1軸結合アンタゴニストとOX40結合アゴニストとが、組み合わせて投与され、個体ががんと診断されており、かつ個体由来のがんの腫瘍試料中のがん細胞がPD-L1を発現する、医薬。

【請求項42】

PD-L1バイオマーカーが、試料の0%超に含まれる場合、試料中に存在する、請求項40または41に記載の医薬。

【請求項43】

PD-L1バイオマーカーが、試料の0%~5%で検出される、請求項42に記載の医薬。

薬。

【請求項 4 4】

P D - L 1 バイオマーカーが、免疫組織化学 ( I H C ) 方法によって決定されるタンパク質発現によって試料中で検出される、請求項 4 3 に記載の医薬。

【請求項 4 5】

P D - L 1 バイオマーカーが、抗 P D L 1 抗体を使用して検出され、P D - L 1 バイオマーカーが、I H C によって弱い染色強度として、I H C によって中程度の染色強度として、または I H C によって強い染色強度として検出される、請求項 4 4 に記載の医薬。

【請求項 4 6】

試料が、I H C 0 または I H C 1 の I H C スコアを有する、請求項 4 4 または 4 5 に記載の医薬。

【請求項 4 7】

個体が、P D - 1 軸結合アンタゴニストに耐性を示すがんを有する、請求項 3 6 ~ 4 6 のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項 4 8】

個体が、P D - 1 軸結合アンタゴニストに不応性である、請求項 3 6 ~ 4 7 のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項 4 9】

個体における C D 8 T 細胞が、P D - 1 軸結合アンタゴニスト及び O X 4 0 結合アゴニストの投与前と比較して、増強されたプライミング、活性化、増殖、及び / または細胞溶解活性を有する、または C D 8 T 細胞の数が、組み合わせの投与前と比較して増加する、請求項 3 6 ~ 4 8 のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項 5 0】

C D 8 T 細胞が、抗原特異的 C D 8 T 細胞である、請求項 4 9 に記載の医薬。

【請求項 5 1】

T r e g 機能が組み合わせの投与前と比較して抑制される、T 細胞消耗が組み合わせの投与前と比較して減少する、T r e g の数が組み合わせの投与前と比較して減少する、血漿インターフェロンガンマが組み合わせの投与前と比較して増加する、またはメモリーエフェクター T 細胞レベルが組み合わせの投与前と比較して増加する、請求項 3 6 ~ 4 8 のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項 5 2】

メモリーエフェクター T 細胞レベルの増加が、末梢血中で検出される、請求項 5 1 に記載の医薬。

【請求項 5 3】

メモリーエフェクター T 細胞レベルの増加の検出が、C X C R 3 発現細胞の検出による、請求項 5 2 に記載の医薬。

【請求項 5 4】

P D - 1 軸結合アンタゴニストが、P D - 1 結合アンタゴニスト、P D L 1 結合アンタゴニスト、及び P D L 2 結合アンタゴニストからなる群から選択される、請求項 3 6 ~ 5 3 のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項 5 5】

P D - 1 軸結合アンタゴニストが、P D - 1 結合アンタゴニストである、請求項 5 4 に記載の医薬。

【請求項 5 6】

P D - 1 結合アンタゴニストが、P D - 1 の、そのリガンド結合パートナー、または P D L 1 及び / 若しくは P D L 2 への結合を阻害する、請求項 5 5 に記載の医薬。

【請求項 5 7】

P D - 1 結合アンタゴニストが、抗体である、請求項 5 5 または 5 6 に記載の医薬。

【請求項 5 8】

P D - 1 結合アンタゴニストが、ニボルマブ、ペムプロリズマブ、C T - 0 1 1、また

はAMP-224である、請求項55に記載の医薬。

【請求項59】

PD-1軸結合アンタゴニストが、PDL1結合アンタゴニストである、請求項54に記載の医薬。

【請求項60】

PDL1結合アンタゴニストが、PD-1及び/またはB7-1へのPDL1の結合を阻害する、請求項59に記載の医薬。

【請求項61】

PDL1結合アンタゴニストが、抗PDL1抗体である、請求項59または60に記載の医薬。

【請求項62】

抗PDL1抗体が、モノクローナル抗体、Fab、Fab'-SH、Fv、scFv、及び(Fab')<sub>2</sub>断片からなる群から選択される抗体断片、またはヒト化抗体または若しくはヒト抗体である、請求項61に記載の医薬。

【請求項63】

PDL1結合アンタゴニストが、YW243.55.S70、MPDL3280A、MDX-1105、及びMEDI4736からなる群から選択される、請求項59に記載の医薬。

【請求項64】

抗PDL1抗体が、HVR-H1配列GFTFSDSWIH(配列番号1)、HVR-H2配列AWISPYGGSTYYADSVK(配列番号2)、及びHVR-H3配列RHWPGGFDY(配列番号3)を含む重鎖と、HVR-L1配列RASQDVSTAVA(配列番号4)、HVR-L2配列SASFLYS(配列番号5)、及びHVR-L3配列QQYLYHPAT(配列番号6)を含む軽鎖と、を含む、または抗PDL1抗体が、アミノ酸配列EVQLVESGGGLVQPGGSLRLSCAASGFTFSDSWIHWVRQAPGKGLEWVAWISPYGGSTYYADSVKGRFTISADTSKNTAYLQMNSLRAEDTAVYYCARRHWPGGFDYWGQGT(配列番号7)またはEVQLVESGGGLVQPGGSLRLSCAASGFTFSDSWIHWVRQAPGKGLEWVAWISPYGGSTYYADSVKGRFTISADTSKNTAYLQMNSLRAEDTAVYYCARRHWPGGFDYWGQGT(配列番号8)を含む重鎖可変領域と、アミノ酸配列DIQMTQSPSSLSASVGDRTITCRASQDVSTAVAWYQQKPGKAPKLLIYSASFLYSGVPSRFSGSGSGTDFITLTISSLQPEDFATYYCQQYLYHPATFGQGTKVEIKR(配列番号9)を含む軽鎖可変領域と、を含む、請求項61に記載の医薬。

【請求項65】

抗体が、EU番号付けに従う297位でのAsnからAlaへの置換を有するヒトIgG1である、請求項57、61、62、及び64のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項66】

PD-1軸結合アンタゴニストが、PDL2結合アンタゴニストである、請求項54に記載の医薬。

【請求項67】

PDL2結合アンタゴニストが、抗体またはイムノアドヘシンである、請求項66に記載の医薬。

【請求項68】

OX40結合アゴニストが、OX40アゴニスト抗体、OX40Lアゴニスト断片、OX40オリゴマー受容体、及びOX40イムノアドヘシンからなる群から選択される、請求項36~67のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項69】

OX40結合アゴニストが、ヒトOX40に結合するOX40アゴニスト抗体である、

請求項 6 8 に記載の医薬。

【請求項 7 0】

OX 4 0 アゴニスト抗体が、M E D I 6 4 6 9、M E D I 0 5 6 2、若しくは M E D I 6 3 8 3 である、または O X 4 0 アゴニスト抗体が、全長 I g G 1 抗体である、請求項 6 9 に記載の医薬。

【請求項 7 1】

OX 4 0 結合アゴニストが、三量体 O X 4 0 L - F c タンパク質である、または O X 4 0 結合アゴニストが、O X 4 0 L の細胞外ドメインを 1 つ以上含む O X 4 0 L アゴニスト断片である、請求項 3 6 ~ 6 7 のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項 7 2】

がんが、乳がん、肺がん、卵巣がん、胃がん、膀胱がん、膵臓がん、子宮内膜がん、結腸がん、腎臓がん、食道がん、前立腺がん、結腸直腸がん、膠芽細胞腫、神経芽細胞腫、または肝細胞がんである、請求項 3 6 ~ 7 1 のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項 7 3】

治療が、治療の中止後に個体における持続的応答をもたらす、請求項 3 6 ~ 7 2 のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項 7 4】

OX 4 0 結合アゴニストが、P D - 1 軸結合アンタゴニストの前に、P D - 1 軸結合アンタゴニストと同時に、または P D - 1 軸結合アンタゴニストの後に投与される、請求項 3 6 ~ 7 3 のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項 7 5】

個体が、ヒトである、請求項 3 6 ~ 7 4 のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項 7 6】

P D - 1 軸結合アンタゴニスト及び / または O X 4 0 結合アゴニストが、静脈内、筋肉内、皮下、局所、経口、経皮、腹腔内、眼窩内、移植により、吸入により、髄腔内、脳室内、または鼻腔内投与される、請求項 1 ~ 7 5 のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項 7 7】

がんを治療するか、またはその進行を遅延させるための化学療法剤が、さらに投与される、請求項 1 ~ 7 6 のいずれか一項に記載の医薬。

【請求項 7 8】

個体におけるがんを治療するか、またはその進行を遅延させるための医薬の製造におけるヒト P D - 1 軸結合アンタゴニストの使用であって、医薬が、ヒト P D - 1 軸結合アンタゴニスト及び任意の薬学的に許容される担体を含み、治療が、医薬の、OX 4 0 結合アゴニスト及び任意の薬学的に許容される担体を含む組成物と組み合わせた投与を含み、個体由来のがんの腫瘍試料中の細胞が P D - L 1 を発現するか、または P D - L 1 を発現しない、使用。

【請求項 7 9】

個体におけるがんを治療するか、またはその進行を遅延させるための医薬の製造における O X 4 0 結合アゴニストの使用であって、医薬が、OX 4 0 結合アゴニスト及び任意の薬学的に許容される担体を含み、治療が、医薬の、ヒト P D - 1 軸結合アンタゴニスト及び任意の薬学的に許容される担体を含む組成物と組み合わせた投与を含み、個体由来のがんの腫瘍試料中の細胞が P D - L 1 を発現するか、または P D - L 1 を発現しない、使用。

【請求項 8 0】

個体におけるがんの治療またはその進行の遅延に使用するためのヒト P D - 1 軸結合アンタゴニスト及び任意の薬学的に許容される担体を含む組成物であって、治療が、組成物の、第 2 の組成物と組み合わせた投与を含み、第 2 の組成物が、OX 4 0 結合アゴニスト及び任意の薬学的に許容される担体を含み、個体由来のがんの腫瘍試料中の細胞が P D - L 1 を発現するか、または P D - L 1 を発現しない、組成物。

【請求項 8 1】

個体におけるがんの治療またはその進行の遅延に使用するためのOX40結合アゴニスト及び任意の薬学的に許容される担体を含む組成物であって、治療が、組成物の、第2の組成物と組み合わせた投与を含み、第2の組成物が、ヒトPD-1軸結合アンタゴニスト及び任意の薬学的に許容される担体を含み、個体由来のがんの腫瘍試料中の細胞がPD-L1を発現するか、またはPD-L1を発現しない、組成物。

【請求項82】

PD-1軸結合アンタゴニスト及び任意の薬学的に許容される担体を含む医薬と、添付文書であって、個体におけるがんを治療するか、またはその進行を遅延させるための、医薬の、OX40結合アゴニスト及び任意の薬学的に許容される担体を含む組成物と組み合わせた投与の指示を含む、添付文書と、を含むキットであって、個体由来のがんの腫瘍試料中の細胞がPD-L1を発現するか、またはPD-L1を発現しない、キット。

【請求項83】

PD-1軸結合アンタゴニスト及び任意の薬学的に許容される担体を含む第1の医薬と、OX40結合アゴニスト及び任意の薬学的に許容される担体を含む第2の医薬と、を含むキットであって、キットが、個体におけるがんを治療するか、またはその進行を遅延させるための、第1の医薬及び第2の医薬投与の指示を含む添付文書をさらに含み、個体由来のがんの腫瘍試料中の細胞がPD-L1を発現するか、またはPD-L1を発現しない、キット。

【請求項84】

OX40結合アゴニスト及び任意の薬学的に許容される担体を含む医薬と、添付文書であって、個体におけるがんを治療するか、またはその進行を遅延させるための、医薬の、PD-1軸結合アンタゴニスト及び任意の薬学的に許容される担体を含む組成物と組み合わせた投与の指示を含む、添付文書と、を含むキットであって、個体由来のがんの腫瘍試料中の細胞がPD-L1を発現するか、またはPD-L1を発現しない、キット。

专利名称(译)	包含OX40结合激动剂和PD-1轴结合拮抗剂的组合疗法		
公开(公告)号	<a href="#">JP2017537090A5</a>	公开(公告)日	2018-12-27
申请号	JP2017526558	申请日	2015-11-16
[标]申请(专利权)人(译)	健泰科生物技术公司		
申请(专利权)人(译)	Genentech公司		
[标]发明人	チャンジャンヌ フセニマールーク キムジョン		
发明人	チャン, ジャンヌ フセニ, マールーク キム, ジョン		
IPC分类号	A61K45/06 A61P35/00 A61P43/00 A61K39/395 A61P37/04 A61K45/00 G01N33/53 C12N15/09		
CPC分类号	A61K2039/507 C07K16/2827 C07K16/2878 C07K2317/75 C07K2317/76 A61K38/16 A61K39/3955 A61K39/39558 A61K45/06 A61K2039/55		
FI分类号	A61K45/06 A61P35/00 A61P43/00.111 A61P43/00.121 A61K39/395.N A61P37/04 A61K45/00 G01N33 /53.Y C12N15/00.ZNA.A		
F-TERM分类号	4C084/AA20 4C084/AA22 4C084/MA02 4C084/MA52 4C084/MA56 4C084/MA59 4C084/MA63 4C084 /MA66 4C084/MA67 4C084/NA14 4C084/ZB091 4C084/ZB261 4C084/ZC021 4C084/ZC751 4C085 /AA14 4C085/EE03 4C085/GG02 4C085/GG03 4C085/GG04 4C085/GG05 4C085/GG06 4C085/GG08 4C085/GG10		
优先权	62/093400 2014-12-17 US 62/080991 2014-11-17 US		
其他公开文献	JP2017537090A		

#### 摘要(译)

本发明提供了用于治疗癌症的组合物和方法。这涉及施用PD-1轴结合拮抗剂和OX40结合激动剂。(图8A)。